

令和4年度 第7回役員委員合同会議 議事録

日時： 令和4年11月13日（日）午前9時30分～午前11時40分
会場： コール田無 会議室B 司会： 久保田
出席者： 久保田、水井、伊藤、松本、小垣原、安松、鶴田、白岩、矢部、菊池、小林
（以上、座席順） 欠席連絡： 濱田、西村

<支部長挨拶>

晩秋の落ち着いた季節になりました。ホームページの夕焼け空が郷愁を誘います。本日は支部長欠席ですが、伊藤幹事長の下で種々の報告や打合せ協議をお願い致します。

<報告事項> 10月2日～11月12日

- ・ 佐久間 章さん（1972年 経営卒、所沢高出身、西原町在住）が10/15入会。頻繁な参加は難しいというが、入会してくれたことがうれしい。休会中の三名（柳沢 薫、櫻井哲郎、中村智也）を除いて現会員数は65名。（松本・伊藤）
- ・ 10月14日（金）秋のゴルフ会の実施結果（小垣原、鶴田）
小垣原、鶴田、飯倉、後藤、高橋、矢部夫妻の7名が参加
- ・ 10月22日（土）14.00～17.00 バーベキュー懇親会の実施結果（伊藤）当日は17名の参加があった。女性は小垣原さんを含め3名。市議会議員の2名も後から来てくれた。
- ・ 10月30日（日）いこいの森昼食会の結果（伊藤）当日参加者は伊藤、栗田、濱田の3名。他に川部北部支部幹事長も来てくれた。 *11月はイベント多発でお休み、12月も休みとする。
- ・ 11月12日 秋の街歩き<愛宕神社と東京タワー>の実施結果。（久保田）
参加者は伊藤、小垣原、松本、久保田、安松の5名。13時に神谷町に集合。放送博物館、愛宕神社、東京タワー（外国人多かった）、増上寺（時間の関係で宝物展示室には行けず）、そして浜松町へ出た。次回は3月辺りにしようと思案中である。
- ・ 健康麻雀の会について11月以降の開催予定（松本）
コロナ禍で2か月休会。次回は年明けになるのではないか。
- ・ 11月27日（日）新入会員歓迎会の招待客6名及び一般参加者の出欠返信状況等（伊藤）
歓迎会対象者6名にチラシを送ったところ、佐野、佐久間の2名が欠席。安部、宮川ご夫妻、丹野の4名が出席見込み。田無の墨花居で行われる会費は4,000円。新入会員は招待。

当日は正午から開会するが 11:15 迄に来てほしい。校旗、のぼり、ネームプレートを準備する。白岩さん欠席、矢部さん、鶴田さんは微妙。

- 2023 年度総会は 2023 年 5 月 28 日（日）コール田無の多目的ホールにて開催する。
午前中に総会、終了後に懇親会（今年度と同じく多目的ホールを午前、イベントホール AB を午前・午後予約済み）（白岩・伊藤）
総会までは今までのメンバーで進行し、新メンバー発表後、彼らにより懇親会を行う。
- 今年度の第 5 回「会員情報の既知校友に対する交流推進活動」について、その後の進展や問題点など。（松本）ササキアキラさんが入会見込み。卒業生本人になかなか接触できず。訪問手渡しを続ける。
- 1 月の「ゆめこらぼ」イベント出展について（松本） *但し、申込み期限は 10/31 だった。
- 会報第 35 号の発行、地域の世話役委員の皆さんで手渡し配達（中村・伊藤）
参考：西東京稲門会では「ポストマン」という委員がいて、同じように手渡し配達している。
- 各地域支部からの会報、西東京三田会通信、西東京稲門会の会報、ゆめこらぼ通信は既に会員にメール電送済。中央大学 西東京白門会は総会に代って 7/9 に意見交換会を開いたとのこと。（濱田）
- 北部支部関係の各種行事についての結果報告（小林 太）
10 月 10 日 北部支部名誉支部長の、故 三浦昭夫さんを偲ぶ会（有志により実行、濱田が出席）
10 月 23 日 第 25 回ホームカミングデー。一般はリモート参加。
10 月 25 日 北部支部役員会議があり、濱田、小林（太）が出席
11 月 3 日 北区地域支部主催の青梅きもの博物館見学懇親会。9 月 30 日締め切りで会員・校友にメールで案内を送ったが、10 月 31 日現在 伊藤幹事長への参加希望連絡が無いので、濱田、小林（太）が参加した。
11 月 5 日 豊島区地域支部総会に来賓として濱田が出席
11 月 6 日 明治大学マンドリン倶楽部創部 100 周年記念祝賀会は欠席の返信（濱田）
11 月 19 日 練馬区地域支部総会と創立 70 周年記念式典に来賓として濱田が出席
1 月 29 日 明治大学発祥の地記念碑祭については北部支部で種々の準備進行中
- 10 月 25 日 年会費徴収方法変更について北部支部役員会議での討議結果（小林（太）、濱田）
第 6 回役員委員会会議の議事録の通り、西東京は年会費徴収方法変更プログラムに参加しないこととした。北部支部役員会議に先立って、添付意見書を北部支部役員全員に電送した上で会議に臨み意見を述べた。発言内容は意見書の通り（濱田）。三森支部長が主張する点は「会費請求の際に、北部総会案内に振込用紙を入れれば地域支部での郵送代が掛らない」の一点のみ。

これに対しては、西東京は振込手数料の増大からできるだけ総会時に現金で集金しているし、振込用紙は既に十分あるので新たに費用を掛けて印刷する理由がないと意見した。

- * 西東京： 本プログラムには参加しない。
- * 豊島区： 費用対効果や総会時期の相違から、本プログラムには反対、参加しない。(猪瀬)
- * 北区： 本プログラムには反対(大関)
- * 文京区： 野村支部長はこのプログラムに反対。個人的意見とした上で、阿部幹事長は地域支部の宣伝パンフを封入してはどうかとの意見あり。
- * 板橋区： もう少し整理して検討すべきで、急いで決めるべきでない。(高木)
- * 荒川区： このプログラムには反対(桜井)
- * 練馬区： 佐藤支部長の発案で本件の議論が始ったが、佐藤支部長自身の中で未だ整理して考えている段階で、役員会議で賛否を問う所まで行っていない。(佐藤)
例えば西東京と練馬では校友数の規模が異なるので、事を行うのに一律の方法では無理が生じる。練馬の事情も分かるので、必要な支部は費用負担した上で本プログラムに参加すれば良いと意見を述べた。(濱田)

終身会費と年会費の二重負担の問題を提議したが、予納時に学生に向けて説明パンフレットを配っていて、そこには地域支部に終身会費の一部を支出するとは書かれていない…又、地域支部は元々自分達の資金で活動することになっている…と一部から反論あり。しかしながら、校友会の会則にはそのような条文が無い。又、説明パンフについては取り寄せて内容を確認したい。(濱田)

<協議事項>

- ・ 会則の慶弔規定変更について<別紙参照>(久保田)
関連して、会則の改正案について以下の通りになった。
夫婦で加入した際の年会費は、2名で4,000円とする。
市民まつり等により10月から加入した会員の初年度の会費1,000円について、これまで慣習的に徴収していたが、それを会則に明文化する。慶弔を伴う経費は「支出しない」ことを会則に明文化する。
「会員への」慶弔に伴う(以下略)(会則第17条2)において「」内を削除する。
賞罰の際のように、慶弔に関わる条文を新たに作ってはどうか、という意見が出たが、これは継続審議となった。
- ・ 西東京市地域支部設立20周年記念事業準備委員会での発案で協議すべきことがあれば意見交換して下さい。
西東京市地域支部設立20周年記念式典は、2025年10月22日13:30~16:00で開催する予定。記念誌の発行とマンドリン演奏を行う。(マンドリンの久保田氏が西東京市内在住)

概算で 60 万円ほど必要になる。その費用捻出として、①年会費を（例えば）3 年間で 14 万円ずつ積み立てていく。②会報でお願いして寄付を募る。③記念誌を有償にしてはどうか…といった意見が出た。記念品としてはハンカチやコップ程度。市長並びに小林市議会議員の挨拶といった内容が進行中である。

- 12 月、1 月（役員委員の新春挨拶会の有無を含めて）の役員委員会議の日程
次回の役員委員会議は、4 日は明早ラグビー戦で観戦する人もいる関係から、12 月 11 日（日）9.30 からコール田無で開催。終了後、午後から忘年会を開催する。（場所未定）
又、来年最初の役員会議は 1 月 8 日（日）9.30 からコール田無で開催予定。

次回の役員委員会議は、12 月 11 日（日）9.30 からコール田無にて
次々回は 1 月 8 日（日）9.30 からコール田無にて